学校番号	1011

令和８年度　学総合

教科	学総合	科目	(学)産業社会と人間	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書							
副教材等	本校で作成した「社会への扉」の補助プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

みなさん一人ひとりが持つ異なる価値観を大切にし、そして対話する力を身につけることをめざします。それと同時に主体的に学ぶ力を身につけるために、自分自身が興味・関心のある今現在に起きている社会問題に注目し、解決する力をつけることをめざします。

そして最終的には「人生」や「生き方」を考えたうえで、主体的に進路を定める力を身につけられるようにしていきます。

2　学習の到達目標

自分自身に対する理解を深めることで確たる価値観を形成し、他者と交流し協働する能力の発展を目指し、様々な社会問題に関心を持って知識を身に付け、課題解決を図る姿勢の育成を目標とする。

（1）自分自身の今までを振り返り、また、現在の自分の価値判断、さらには将来設計を通じ、進路指導的観点を重視しつつ、自己理解を深める。

（2）SNS 活用、グループワーク、ディベートを通じ、コミュニケーション能力の発展と他者理解を重んじ、社会や集団の成員としての資質を高める。

（3）現代社会を取り巻く様々な問題についての広範な知識を得るとともに、数値データ、文献から適切に情報を取得する能力を身に着け、また、そうした諸問題に対して主体的に解決を図ろうとする姿勢を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	政治・経済、社会問題、環境問題等、現状における問題や課題についての理解している。 プレゼンテーションとそのための資料作成ができる。 IT スキルを身につけている	文献・インターネット等を活用し、各種データ等を客観的に分析し、自分の見解を相手にわかりやすく伝えることができる。またレポートやパワーポイント等を使って発表できる。 グループワークにおいて、建設的な話し合いができ、まとめることができる。	学んだことを発展的に探究することができる。 社会全体を見渡し、現状の課題を明らかにし、この課題を克服して将来につなげて社会に貢献しようとする考えをもつ。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期 4月 5月 6月	自分を見つめる学習	・自分史グラフの作成 ・自己紹介すごろく ・傾聴学習の基礎	a:自分史グラフをきちんと作成できる。 b:自己紹介を相手にわかりやすくプレゼンテーションできる。 c:自分自身を理解してもらうこと、傾聴学習を通じて、他者理解しようとする姿勢がある。	自分史グラフの完成	自己紹介すごろく用ワークシート	プレゼンテーションの内容とワークシート
7月	傾 聴 学 習	・自分の価値観・他人の価値観について理解する ・アサーション実習	a:自分自身の考えや価値観を客観的に把握できている。 b:グループワーク等を通じて、価値観の違いについて理解し、受け入れることができる。 c:アサーション学習を通じて、相手との意見の対立を解消し、より建設的な話し合いをしようとしている。	アサーション実習のためのワークシート	グループワークでの発言・ルーブリック評価	アサーション学習の振り返りシート

2学期 8月 9月 10月 11月	進路の分野を知り、視野を広げ、自分らしさを探す学習	・八尾北高校の進路（進学・就職） ・分野別説明会 ・オープンキャンパスレポート	a:高校卒業後の進路について知る。 b:卒業後の進路について、現時点で具体的に将来をイメージし、興味関心ある進路について調べて、いくつかの希望する進路を考えている。 c:興味関心のある学校等を自分で調べ、学校見学会や体験入学等に行き、自分なりにイメージしながら整理できる。	キャリアパスポートの作成	進路希望調査 志望理由書	オープンキャンパスレポート
	探究学習への基礎固め	・ビブリオバトル ・プレゼンテーションのやり方 ・セルフデザインワーク（SDW）	a:ビブリオバトルのため、自分が興味ある本を見つけて、具体的に内容を理解する。 b:ビブリオバトルで紹介する本を５分間以内で効果的にプレゼンテーションを行う。 c:セルフデザインワークを通じて、現代社会の課題について理解し自分なりの解決策を述べようとしている	ビブリオバトル用ワークシート作成	ビブリオバトル用プレゼンテーション資料・パワーポイント	セルフデザインワークシート作成
3学期	探究の成果を発信する	・セルフデザインワークプレゼン大会	a: SDW でリサーチした内容を簡潔にまとめることができる。 b: SDW でまとめた内容を効率的に発表し、発表用資料も作成できている。 c:自分自身で発表内容について振り返り、的確に分析し、反省点を改善しようとしている。	SDW リサーチ内容のまとめシート	SDW の発表用パワーポイント	SDW のプレゼンテーションの振り返りシート作成

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度